

E-Mail : taniyama-cc@lagoonne.jp URL: <http://www5.ocn.ne.jp~tvcc/>

発行人：盛 克志神父 編集委員：上原敏子、上釜照美、徳永珠美

2023年5月1日

(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

〒891-0113

鹿児島市東谷山 2-33-13

TEL・099-268-2084

FAX・099-284-5738

聖母月によせて

カトリック谷山教会 主任司祭 ライモンド 盛 克志

皆さん、初めまして、そしてお久しぶりです。主の復活祭後からここカトリック谷山教会の主任司祭として赴任してきた、盛 克志(もり かつし)神父です。

私は、1991年にこの教会で司祭に叙階され、翌年、助任司祭として一年間いました。その後、長崎や米国留学を終え、2度目はレデンプトール修道会の鹿児島準管区長としてこの修道院にいました。その時の2014年には皆さまと共に、「教会献堂50周年」を喜びのうちにお祝いできましたことは今でも忘れることはできません。恵みの年でした。そして、翌年、レデンプトール修道会の東京準管区と鹿児島準管区が合併し日本準管区となった春に、私は東京のカトリック初台教会に異動になりました。そして8年間の教会の主任司祭としての任務を終え、再びここに戻ってくることができました。これこそ3度目の正直です(笑) この度、やっと、皆さんとゆっくりお会いできることになりました。皆さん、これから主の栄光のために、カトリック谷山教会の新しい歴史のページを一緒に作っていきましょう！



さて、教会の伝統では5月は聖母月になります。どうして、私たちカトリック信者は聖母マリアを特別に大切にするのでしょしょうか。それは聖母マリアが、神様の救いのわざの一番の協力者だったからです。受胎告知の時に、聖母マリアは「お言葉どおり、この身に成りますように」(ルカ 1:38)と神様に全幅の信頼をもって神の言葉を受け入れ「神の母」になりました。

教皇パウロ六世は次の言葉を残しています。

「五月がすぐそこまで近づいています。五月は長い間、信者の信心が、神の母マリアにささげられてきた月です。わたしは、まもなく地上のすべての場所で天の元后にむけてささげられる信仰と愛の感動的な賛辞のことを思い、喜びに満たされています。というのは、この月の間、キリスト者は、教会堂においても家庭においても、おとめである母に、よりいっそう熱心で愛に満ちた名誉と尊敬のわざをささげるからです。この月こそ、わたしたちの母の座から、神のあわれみ深い恵みが豊かにそそがれる時です。」(教皇パウロ六世回勅「メンセ・マイオ」1)

聖母月を迎え、聖母マリアの信心を通して、私たちひとりひとりが心からキリストを賛美し、感謝の心で過ごせますように聖霊の導きを願いたいと思います。



「ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて、エルサレムに、ユダヤとサマリアの全土、さらに地のはてまで、わたしの証人となるであろう。」 使徒 1:8

5月の教会暦より



鳩踏む地かたくすこやか聖五月

平畑静塔

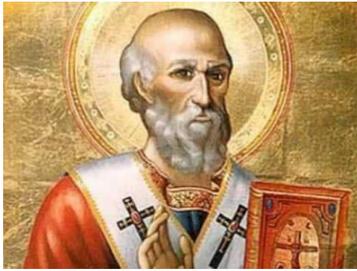


-NIKKEI 初めての俳句・短歌より-

2日 アタナシオ司教教会博士

(294~373年)

エジプトのアレキサンドリアに生まれた聖アタナシオは、20歳のとき砂漠の隠遁者聖アントニオと出会い、彼のもとで数年間修業した。修道生活を東方から西方にもたらしたのもアタナシオである。そのころ同じ町でおこったアリウス派の異端(キリストの神性を否定)がしだいに広がり、社会不安にまでなっていた。このため、時のローマ皇帝コンスタンティヌスは、325年にニケア公会議を開いた。司教からの依頼を受けたアタナシオは、綿密な論陣をしいてこの異端と大論争をし、大多数の司教たちの支持を受け、教会は「キリストは本性において神である父と同一のもの」であると宣言し、信仰をはっきりさせた。このときに定められたのが、ニケア使徒信経である。アタナシオは、328年にアレキサンドリアの司教になり、公会議とその教えを支えたが、歴代のローマ皇帝の変転する宗教政策により、追放5回のべ17年間の亡命生活を余儀なくされた。その間多くの優れた著書を残した。



25日 マグダレナ・ソフィア・バラ修道女

(1779~1865年)

フランスのブルゴーニュのぶどう栽培の家に生まれた。当時フランスは革命の中であり、自由・平等の気運が高まっていたので、神学生であった兄は、ソフィアの宗教教育に力を注いだ。兄は司祭になると彼女をパリへ呼び、神学と哲学の勉強をさせた。そのころ、フランスの司祭のグループが女子教育のために修道女会を設立したいと望んでおり、その指導者で



あったヴァラン神父がソフィアと3人の仲間を受け入れ、1825年に「聖心会」が誕生した。ソフィアは、亡くなるまでの60年間、会の支えとなって活躍した。彼女は、女子教育をおしてイエスのみ心の愛を世に広めることに生涯をささげた。聖心会は、欧州各国、アメリカ、東洋にまで発展し、日本には1907年に渡来。札幌、東京、裾野(静岡県)、名古屋、宝塚などで聖心女子学院、聖心女子大学を経営したり地域のために働いたり、祈りと教育と宣教の生活に励んでいる。

-女子パウロ会聖人カレンダーより-

丹後の教会訪問記(3)

谷山教会 岩崎正幸

峰山駅から京都丹後鉄道の気動車に乗って次の駅、丹後大宮に向かいます。ひと駅なので10分もかからないぐらいです。車窓から峰山と大宮の間にショッピングモールのようなものが見えましたが、丹後大宮の駅前は何もありませんでした。そもそも道が狭くて、商店街を形成するのが無理という感じ。かつてはお店だったであろうところもどこも営業していません。本当に聖堂はあるのだろうか、と心配になってしまいます。例の京都教区の地図にしたがって、駅前から線路と平行な道を峰山に戻る方向に進み、踏切をわたるとぼとぼ歩いていきます。住宅地を過ぎてから学校が見えました。京丹後市立大宮中学校。ここは頭島神父様が通っていた中学校です。学校の前に、京丹後市の支所。このあたりが大宮町の



中心なのでしょう。峰山や網野と比べてもとても小さな町。およそ教会があるほどの人は住んでいないのではないかと思います。やがて大きな道路が。その道路を渡るとすぐに、なんと聖堂があるではありませんか。網野や峰山ではうろうろ歩いた末にようやく見つけた聖堂だったのですが、ここ大宮聖堂はいともあっさり、そしてグーグルマップに頼ることなく、出会うことができました。かなり古くはなっていました、大きな造り。町は小さいけれど、信者さんたちはたくさんいらっやっただろうと思いました。頭島神父様のお話だと、普段の主日のミサで70人くらい。クリスマスのときなど200名ほどが与っていたとのこと。この大宮聖堂も中に入ることはできず。裏に回ると、司祭館か信徒会館か聖堂とは別の建物と聖母像。聖堂とは別のその建物は最近使われたようすがなく、今は物置のような使われ方をしているようでした。信徒数も少なくなっているのでしょう。ミサは週日に週1回だけと、京都教区のホームページにありました。ご聖体訪問もかなわないので、また支所や中学校前を通り、丹後大宮駅に戻ります。降りたときには気づかなかったのですが、駅のすぐ横、なんと駅舎とつながっているカフェがあるではないですか。しかもお洒落なカフェ。聖堂を往復した途中には喫茶店など何もなかったのに、こんなところがあったとは。列車を待つ間に寄ろうかなと思いましたが、このカフェはアルコールも提供するいわゆるカフェバーのようで、ビールの広告看板が目に入ります。自分の性格上、雰囲気にもまれて絶対ビールを注文してしまうので、中に入るのはぐっとこらえました。まだ巡礼は続きます。今日の分の聖堂巡りを終えてからビールをいただくことに。丹後大宮駅から列車に乗り、次は岩滝聖堂に向かいます。(丹後大宮聖堂を道路側から見る。入口は裏側に。裏に聖母像などがある。)

福崎神父様より

谷山教会の皆様、ただいま戻りました。徳之島の教会から谷山教会へ異動となりました。盛主任司祭の助任司祭として皆様と関わらせて頂きます。よろしくお願いたします。

大活躍ですね。楽しみながら、任務をこなしてくださいね。

現在、私は幼稚園業務を担当しております。出水聖母幼稚園の園長とカトリック学園全体を管理すること、北薩全体の手伝いも兼ねる事になっていきます。ですから、週日のほとんどは出水で過ごす事になります。ですから、色々と皆様にはご不便をお掛けしますが、谷山教会あつての私の活動ですので、今後ともお祈りをお願いいたします。

アルフォンソの精神を通して、この世における神の国建設のために共に働きましょう。 ヤコブ福崎英雄C.S.S.R



谷山教会へ盛神父様と福崎神父様が転任されて来られました。お二人共、初めてではありませんが、私達信徒は、心を新たにし誠心誠意協力していきたいと思っております。どうぞ宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。 信徒一同

一つになろう
キリストのうちに
みな
一つになろう
典礼聖歌 405



カトリック谷山教会
ホームページ



アチエス・谷山教会(司教様を囲んで)
4月16日(日)



4月8日復活徹夜祭



4月9日復活祭ミサ中に加藤美代子さん、山下はつみさんが受洗され、「神に近づき、キリストの教えに従って生きることを望みます」と誓いを立てられた。



アチエス・司教様による
聖体賛美式 谷山教会にて



4月8日復活徹夜祭

主の復活と洗礼のお恵み
おめでとございます。



転出	名前(歳)	班	日時	転出先
	南谷 ゆみえ	8班	2022/12/22付	長崎時津教会

死亡	名前	年齢	班	死亡日時
	アナスタシア	福添 洋子(88歳)	7班	2022/11/26 死亡
	マリア	野村 祥(81歳)	4班	2023/2/3 死亡
	クララ	琉 笑子(83歳)	7班	2023/2/13 死亡

全世界に行って全ての造られたものに福音を延べ伝えなさい。

信じて洗礼を受ける者は救われる

マルコによる福音書
16章 15-16



令和5年(2023年)谷山教会05月の予定と祝日表(05月01日～05月31日)

日 時		典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会
1日	月	6:30 朝ミサ/労働者聖ヨセフ			
2日	火	記念日 6:30 聖アタナシオ司教教会博士 朝ミサ			
3日	水	祝日 19:00 聖フィリポ、聖ヤコブ使徒 召命ミサ			
4日	木	6:30 朝ミサ			
5日	金	10:00 初金ミサ			
6日	土	19:00 復活節第5主日のミサ		⑧⑨	教会
7日	日	6:30&9:00 復活節第5主日 *ベトナム人共同体ミサ14:00～	⑧⑨		
8日	月	6:30 朝ミサ			
9日	火	6:30 朝ミサ			
10日	水	19:00 召命ミサ			
11日	木	6:30 朝ミサ			
12日	金	6:30 朝ミサ			
13日	土	19:00 復活節第6主日のミサ/ファチマの聖母		⑩	教会
14日	日	6:30&9:00 復活節第6主日/教会役員会15:00~/世界広報の日(献金)	⑩		
15日	月	6:30 朝ミサ			
16日	火	6:30 朝ミサ			
17日	水	19:00 召命ミサ			
18日	木	6:30 朝ミサ			
19日	金	6:30 朝ミサ			
20日	土	19:00 主の昇天のミサ		①	教会
21日	日	祭日 6:30&9:00 主の昇天 9:00ミサ後司牧評議会	①		
22日	月	6:30 朝ミサ			
23日	火	6:30 朝ミサ			
24日	水	19:00 召命ミサ			
25日	木	6:30 朝ミサ			
26日	金	記念日 6:30 聖フィリポ・ネリ司祭 朝ミサ			
27日	土	19:00 聖霊降臨主日のミサ		②③	教会
28日	日	祭日 6:30&9:00 聖霊降臨の主日	②③		
29日	月	記念日 6:30 教会の母聖マリア 朝ミサ			
30日	火	6:30 朝ミサ			
31日	水	祝日 19:00 聖母の訪問 召命ミサ			

今月の行事当番班は、4班です。

ロザリオの祈り	毎週火曜日 10:00～	2, 9, 16, 23, 30日
レジオ・マリエ	毎週水曜日 14:00～	3, 10, 17, 24, 31日
聖書と教理－Ⅱ	毎週金曜日 10:00～12:00	5, 12, 19, 26日

*5月は聖母マリア様の月。毎週日曜日9:00ミサ開始30分前からロザリオの祈りを唱えます。少しお早目にお越し下さい。

レジオ・マリエ

